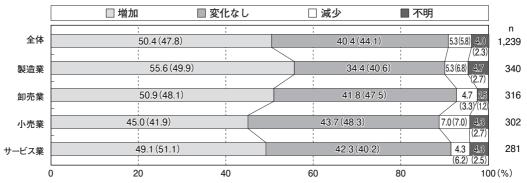
事業活動におけるコストの変動

1. コストの変化(前年同月比)

前年同月と比較した 2025年(令和7年)10月の生産や販売、サービス提供に要するコストの変化を全体でみると、「増加」が50.4%(前回調査47.8%)と最も高く、「変化なし」が40.4%(同44.1%)、「減少」が5.3%(同5.8%)の順で続いた。



図表10 コストの変化(前年同月比)

注) 無回答を除き集計。() 内は前回調査(令和7年10月)の数値。 四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

2. コスト増加の最大の要因

生産や販売、サービス提供に要するコスト増加の最大の要因を全体でみると、「原材料価格」が 44.3% (前回調査 40.1%)と最も高く、「人件費」が 38.1% (同40.1%)、「エネルギー価格」が 9.1% (同12.2%)、「為替の変動」が 5.4% (同5.0%) の順で続いた。業種別にみると、製造業は「原材料価格」55.3% (同49.0%)、サービス業は「人件費」55.3% (同54.5%) がともに最も高い。他の業種に比べて卸売業は「為替の変動」の 16.3% (同10.8%)、小売業は「エネルギー価格」の 15.5% (同15.6%) が高い。

□ エネルギー価格 ■ 原材料価格 □ 人件費 ■ 為替の変動 ■ その他 44.3 (40.1) 9.1 (12.2) 38.1 (40.1) 全体 5.4 (5.0) 3.1 515 1.3(2.1) 製造業 9.3(11.0) 55.3 (49.0) 33.3 (36.6) 150 0.7 (1.4) 5.2 (9.2) 43.0 (35.4) 31.1 (41.5) 卸売業 135 (3.1) 43.1 (47.7) 35.3 (25.7) 小売業 15.5 (15.6) 2.6 3.4 116 0.9 (0.8) (7.3)(3.7) サービス業 7.0(13.6) 32.5 (28.8) 55.3 (54.5) 4.4 114 20 40 100(%)

図表11 コスト増加の最大の要因

注)コストの変化(前年同月比)(図表10)で「増加」と回答した企業のうち無回答等を除き集計。 ()内は前回調査(令和7年10月)の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。